

南薩地域感染症危機管理情報ネットワーク (NISE) ナイス

2026 第17週 (令和8年4月20日～令和8年4月26日)

【お問合せ先】 〒897-0001 鹿児島県南さつま市加世田村原二丁目 1-1 南薩地域振興局保健福祉環境部（加世田保健所）
 TEL (0993) 53-2316 / FAX (0993) 53-4519 / E-mail minami-kenkou-shippe@pref.kagoshima.lg.jp

★ NISE (ナイス) : Nansatsu Infectious Diseases Surveillance of Epidemiology

4月28日確認時点で第17週における県内の麻しんの報告はありませんでした。また、加世田管内ではA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、加世田・指宿管内では感染性胃腸炎の報告数が増加しています。連休を迎え、人の出入りが多くなります。手洗い・うがいを徹底し、体調管理に気をつけてよい連休をお過ごしください。

1 定点報告疾患の発生状況

疾患名	警報		注意報 基準値	対象	12週	13週	14週	15週	16週	17週
	開始基準値	終息基準値								
急性呼吸器感染症(ARI)	-	-	-	加世田	40.50	51.50	40.50	40.50	27.50	37.50
				指宿	20.00	30.00	15.00	20.00	18.00	24.50
				県	51.46	47.32	41.18	41.82	43.70	
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	加世田	6.00	5.50	5.00	0.50	0.50	-
				指宿	5.50	3.00	0.50	0.50	-	0.50
				県	6.00	3.86	1.68	0.77	0.46	0.21
COVID-19	-	-	-	加世田	3.50	-	0.50	-	-	-
				指宿	-	1.00	0.50	-	-	-
				県	0.32	0.18	0.26	0.26	0.19	0.21
RSウイルス感染症	-	-	-	加世田	-	-	2.00	-	-	1.00
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	0.94	0.84	1.06	0.90	1.10	1.23
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	加世田	-	-	-	1.00	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	1.00	1.48	0.81	1.29	0.81	0.97
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	加世田	-	1.00	2.00	-	1.00	5.00
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	2.94	3.06	2.03	2.29	2.55	3.55
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	加世田	20.00	19.00	6.00	5.00	5.00	14.00
				指宿	7.00	7.00	13.00	8.00	7.00	19.00
				県	8.32	6.48	5.03	3.55	4.58	4.48
水痘	2.00	1.00	1.00	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	1.00	-	-	-
				県	0.32	0.61	0.19	0.32	0.16	0.26
手足口病	5.00	2.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	0.03	-	0.06	0.35	0.77	1.23
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	加世田	-	-	-	1.00	-	-
				指宿	-	2.00	-	-	-	-
				県	0.19	0.32	0.23	0.26	0.16	0.32
突発性発しん	-	-	-	加世田	-	-	-	-	-	1.00
				指宿	1.00	1.00	-	-	-	2.00
				県	0.32	0.23	0.26	0.42	0.35	0.52
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	-	0.03	0.03	0.06	0.10	0.16
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	1.00
				県	-	-	0.03	-	-	0.03

※鹿児島県のARI報告数は来週報以降に反映されます。また、データは後日訂正されることがあります。

警報 流行発生警報の基準値を超えた疾患

注意報 流行発生注意報の基準値を超えた疾患

◎警報発令中

○注意報発令中

加世田保健所
指宿保健所

(なし)
(なし)

(なし)
(なし)

2 全数報告疾患の発生状況 (管内全ての医療機関から届出のあった一～五類感染症)

第17週 (4月20日～4月26日)	なし
-----------------------	----

3 南薩地域で注目すべき感染症

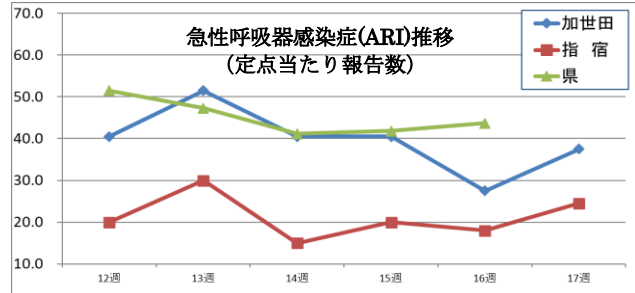
※人数は定点医からの報告数です。全体の患者報告数ではありませんので、注意してください。

急性呼吸器感染症 (ARI)

第 17 週の報告数は、加世田保健所管内で 75 人 (定点当たり 37.50) でした。

指宿保健所管内では、49 人 (定点当たり 24.50) でした。

南薩地域内での年齢別報告数は、1~4 歳 (55 人)、5~9 歳 (30 人)、0 歳 (15 人) の順に多く報告されています。

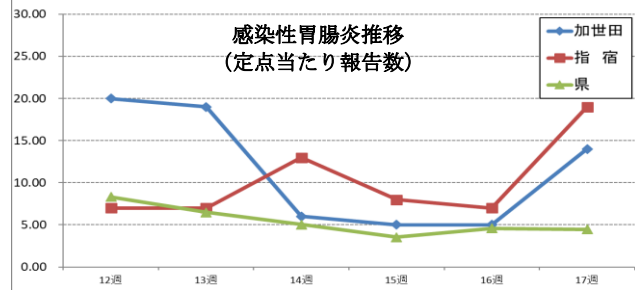


感染性胃腸炎

第 17 週の報告数は、加世田保健所管内で 14 人 (定点当たり 14.00) でした。

指宿保健所管内では、19 人 (定点当たり 19.00) でした。

県全体では、139 人 (定点当たり 4.48) でした。

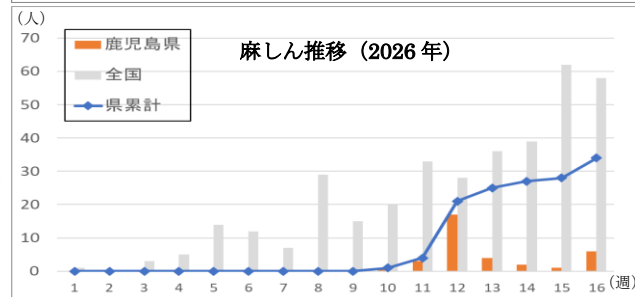


麻疹

4 月 28 日確認時点の第 16 週の報告数は、鹿児島県で 6 人でした。

全国では、58 人でした。

第 1 週から第 16 週の累計報告数は、東京都 (153 人)、神奈川県 (36 人)、鹿児島県 (34 人) の順となっています。



今週の話

海外へ渡航される皆様へ

■ 感染症に注意しましょう！

海外には日本で発生していない感染症がたくさんあります。注意すべき感染症や発生情報は、渡航先によって異なりますので、各検疫所や外務省の HP ([世界の医療事情 | 外務省](#)) をご確認ください。海外に渡航される方は、渡航先の状況や滞在中の計画に応じた適切な感染予防を心がけてください。

■ もしもの時に備えて-旅行用の薬セットを準備しましょう

海外旅行中にちょっとした病気になるのはごくありふれたことです。例えば旅先で下痢になる人の割合は、渡航先によっては 70%にもなると言われています。旅行期間が長くなれば長くなるほど、病気になる危険性は高くなります。症状が比較的軽い場合、前もって旅行用の薬セットを用意しておけば十分対応が可能です。「具合が悪くなったら海外で買えばいいじゃない。」と思われるかもしれませんが、海外で薬や衛生物品を買うのは、言語の問題もあり簡単なことではありません。また、自分の体に合うかどうか確実ではありません。さらに、海外では二セ薬が横行している地域もあります。



チェックインした荷物が紛失することもあります。準備した薬セットは機内に持ち込む手荷物の中にも十分量入れるようにしておいて下さい。

必要な旅行セット一覧については、厚生労働省の「旅行前の準備」のページをご覧ください。

■ 二セ薬について

世界の多くの地域で二セ薬が問題となっています。二セ薬を買ってしまう可能性は、**アフリカ、アジア、そしてラテンアメリカの特定の地域では実に 30%以上にもなるとされています。**また、二セ薬ではないものの効果の薄い医薬品も出回っています。旅行前に必要な薬は国内で準備し、現地での医薬品の購入には十分注意しましょう。



参考：旅行前の準備、

[知っておきたいこと](#)